

# 再生のサイクル概観!

ルカの福音書15章11 - 32節

段階	霊的な行動	明らかにする手段	霊的な「部屋」 (舞台)	サイクルの中の被害者として	サイクルの中の加害者として	神のご性質
1	啓示と訴え (17,18節)	神の言葉、語りかけ、夢、ビジョン、会話、良心	神の法廷で。 ヘブル12章	神の前で加害者を一人ひとり告訴する。3～4世代に遡って先祖の罪を告訴する。感情をあらわにすることを許し、沈黙の壁を砕く。	加害者として自分を責めることで、まっすぐに悔い改めへと導かれる。加害者は誰もみな被害者でもあった。それゆえ被害者としてのサイクルを進む必要がある。	憐みの神
2	悔い改め (18-21節)	神の優しさが私たちが悔い改めへと導く。聖霊によって罪が示される。イエスの血潮の力を知る!	ゴルゴダ。 十字架につけられた方の前で。 ヨハネ19章	どの被害者も加害者になる。被害者であることに起因する、誤った動機と罪を悔い改める。被害者であることから一歩踏み出す。	加害者としての責任を取る。神の前で自分には非があると言い表す。十字架につけられた方を見る。自分の邪悪な考え、言葉、行い、そこからもたらされた負の結果を告白する。	義なる神
3	赦し (20節後半)	神の愛と憐みと赦しの力を知る。	復活 エルサレム ヨハネ20章	断固たる赦しの行い。赦しを受け入れ、自分自身を赦す。加害者一人ひとりを赦す。あらゆる偽りと呪いを砕く。罪のゆえに権利を主張していた悪魔を駆逐する。身体などの部分であってもその癒しを宣言する。聖霊に満たされる。	被害者に謝罪し、赦しを乞う。内なる癒しを実践する。罪の背後にいるあらゆる悪魔を、イエスの名によって追い出す。身体癒しを主張する。聖霊に満たされる。	赦しの神
4	和解 (22節前半)	神との平和、隣人との平和を切に求める。新しくされることを求める。(神との)関係の再生と深まりを求める。	和解のテーブル テベリア湖 ヨハネ21章	聖霊の導きによって、加害者を「和解のテーブル」に招く。自分のうちに神が働いておられることを証する。加害者を赦すと宣言し、加害者を祝福する。加害者との新しい信頼関係を実践する。神、および関わった人々との契約を更新する。	被害者を「和解のテーブル」に招く。神の働きによって変わる。(1と2の段階によって起きた)変化を証言する。神、および神の民との契約を更新する。	契約の神
5	償い (22節後半)	聖霊の後押し。克服の力を知る。今も生きている先祖たちをたたえる。真理を示す力を知る。	聖霊によって生きる 使徒2章	新たな考え方を受け入れ、新しい習慣を身に付ける。どんな類のものであれ、被害者であるという立場を取らない。罪の習慣を克服する。聖霊によって生きる。関わりのある人々、次世代の人々、或は神が示されるグループの人々たちの益になる、実践的な行動を取る。	新たな考え方を受け入れ、新たな行動と、被害者に対する良い行いを実践する。聖霊によって生きる。関わりのある人々、次世代の人々、或は神が示されるグループの人々たちの益になる、実践的な行動を取る。	・光の父 ・すべての良き物、贈り物を与える方
6	回復 (23節)	神の導きと油注ぎ	父の家 使徒3章21節、 黙示録22章	天職に再帰する。または天職を初めて受け入れる。名誉の回復。	天職に再帰する。または天職を初めて受け入れる。名誉の回復。	真の神
7	主への恐れ! 父との新しい関係 (24-32節)	驚くべき神の臨在	父の家 饗宴	父と会えたことを喜び祝う。神を畏れるとはどんなことかもっと深く知る。奇跡を経験する。	父と会えたことを喜び祝う。神を畏れるとはどんなことかもっと深く知る。奇跡を経験する。	神は愛なり

短い解説  
この道は、神の側からの明らかな啓示でスタートする。この道で私たちは、自分がどこで被害者になったのか、またいつか加害者だったのかを知る。すると私たちは、これに関わった人々を神の前に訴えるのが当然だと考える。すべての罪は、まず神に対するものである。次に、自分自身、そして隣人に対する罪となる。(1)

神に訴えると、その後道は十字架へと続く。そこでイエスは死なれた。私たちの罪がイエスを十字架につけたのだ。自分に非があると認めるとき、私たちはイエスの十字架の全責任を負う。私たちは、罪がもたらした結果をも告白する!すると私たちは、神の前で深く悔い改めるように導かれ、そして後には関わった人々の前で悔い改めるように導かれる。(2)

次に、この道は真の赦しへと続く。イエス・キリストの血潮によって私たちの罪は赦された。私たちは被害者という立場をかなぐり捨てて、自らの意思で赦しを受け入れる。その時、私たちは自分に対して罪を犯した人を皆赦すことができる。その結果、加害者は自由の身となり、被害者に赦しを乞うことを許される。こうして私たちは心の奥底にある痛みからの癒しを経験する。私たちは悪魔を追い出し、身体癒しを経験する。(3)

赦しから道は和解へと続く。私たちは神との和解を受け、これまでの自分自身との和解を得、隣人との和解を得るのである!私たちが和解しようとする相手がたとえ同意しなくても、それでも私たちは和解の道を進むことができる。(4)

和解の後、道は私たちが贖いへと連れていく。私たちは古い生き方を後にして新しい生き方を実践する。聖霊による超自然的な人生が始まった。(5)

道は、再生・回復へと続く。これは、個人的な招きの回復であり、また失われていた承認と名誉の回復のことである。この道はいつも父の家に通じている。(6)

私たちは、神に対する新たな畏怖と恐れと、もっと深く神を愛する心をもって御前に立ち、(7) 神を礼拝する。神からの新しい啓示は、私たちが新たな次元へと導く。



# 再生のサイクル

## ルカの福音書15章11～32節

### 7. 神に対する新たな恐れ 祝う

父との新しい関係

23～25節 「そして彼らは祝宴を始めた。・・・音楽や踊り・・・」

### 6. 回復

外から見える回復

23節 「そして肥えた子牛を引いて来てほふりなさい。食べて祝おうではないか。」

### 5. 償い

聖霊によって生きる

17節 「雇人の一人にしてください。」

### 4. 和解

受け入れる、あるいは待つ

22節 「一番良い着物を持って来て・・・」

・着物 = アイデンティティ  
・指輪 = 権威  
・靴 = 派遣  
スポンサーシップが回復した。

- 内なる癒しと外なる癒し  
- 悪魔からの解放  
- 聖霊による満たし

### 1. 啓示と訴え

17節 「パンのあり余っている雇人が大勢いるではないか。それなのに私はここで飢え死にしそう」

### 2. 悔い改め

あなたにとっても、他の人にとっても。

18節 「私は天に対して罪を犯し、またあなたの前に罪を犯しました。」

### 3. 赦し

自分を受け入れ、声に出して、赦しを受け入れる。

20節 「父親は彼を見つけ、かわいそうに思い、走り寄って彼を抱き、口づけした。」

